

教育長メッセージ

新型コロナウイルスが国民の生命や健康に深刻な影響を及ぼす恐れがあることから、4月7日に政府より緊急事態宣言（対象1都1府5県、期間5月6日まで）が発令されました。

本県においても、感染者数の増加傾向が収まらず、また、感染経路が不明な感染者がさらに増えており、感染拡大警戒地域に移行している可能性があり、市中感染が進行し急激な感染拡大やクラスターの連鎖が発生することが予想される極めて憂慮すべき状況となっております。

このような状況を踏まえ、県教育委員会では児童生徒の皆さんの健康と安全を守ることを最優先に考え、県立学校の一斉臨時休校期間を5月6日まで延長することを決定いたしました。

児童生徒の皆さんには、今回の臨時休校は、新型コロナウイルス感染防止を目的に行っていることを理解し、自分自身が「うつらない」、他人に「うつさない」という強い自覚を持ち、不要不急の外出を避け、自宅で過ごすことを心がけ、皆さん一人一人ができるなどを徹底してください。また、自宅でも、手洗いや咳エチケット等の感染防止対策を徹底するとともに、学校が再開するときに備えて、宿題や自学自習に励んでください。

保護者の皆様におかれましては、学校の一斉臨時休校の延長により、ご苦労をおかけするとは存じますが、子ども達の健康と安全を守る為の措置であることをご理解いただき、臨時休校中はもとより、その後の生活においてもご協力くださいますようお願ひいたします。

令和2年4月14日（火）

沖縄県教育委員会

教育長 金城 弘昌